



2歳の頃
ここにこの笑顔が輝く



私は、中学生時代から趣味で始めた鶏の飼育を通して、地域のさまざまな年代の人たちと触れ合ってきました。そうした経験から、私が愛し、私を育ててくれた地域と、地域の宝である子どもたちやその親御さんの力になりたいと考えるようになりました。

その思いが毎日に強くなり、昨年、子どもの居場所づくりや地域の活性化を目標とするNPO法人を設立し、活動に励んでいます。

二十歳を迎え、これまでの感謝を胸に、次は私を支えてくれた人たちと、そしてこれから成人や二十歳を迎える、次の世代の皆さんと共に、支え合い、共に歩んでいきます。



しゅんさく
戸塚 俊作さん (菊川西中出身)

これからの決意を壇上で堂々と読み上げた代表の4人。

共に歩んできた仲間や、これまで育ててくれた保護者が見守る中、真っ直ぐ前を向き、感謝の気持ちや将来への抱負を語る姿は、希望に満ちあふれていました。



何度転んでも、また前を向かせてくれたのは、「走ること」でした。陸上を始めた小学一年生の頃から今日まで、悔しさも喜びも、幾度のケガさえも、すべてが私を強く

してくれた大切な経験です。菊川の風景と温かな応援は、走り続ける原動力となり、どんな時も私を前へ押し出してくれる存在です。

私は、しずおか市町對抗駅伝に七年連続で菊川市代表として走り、チームの入賞に貢献してきました。今後も市民の方々に感動と勇気、そして笑顔を届ける走りをするのが私の「進むべき道」です。

最後に家族へ。今までどんな時も一番の味方でいてくれて、一番応援してくれてありがとう。結果で恩返しができるように頑張るので、これからも見守ってください。私は負けません！



11歳の頃
小さな頃から陸上一筋！



はな
赤堀 華さん (菊川東中出身)